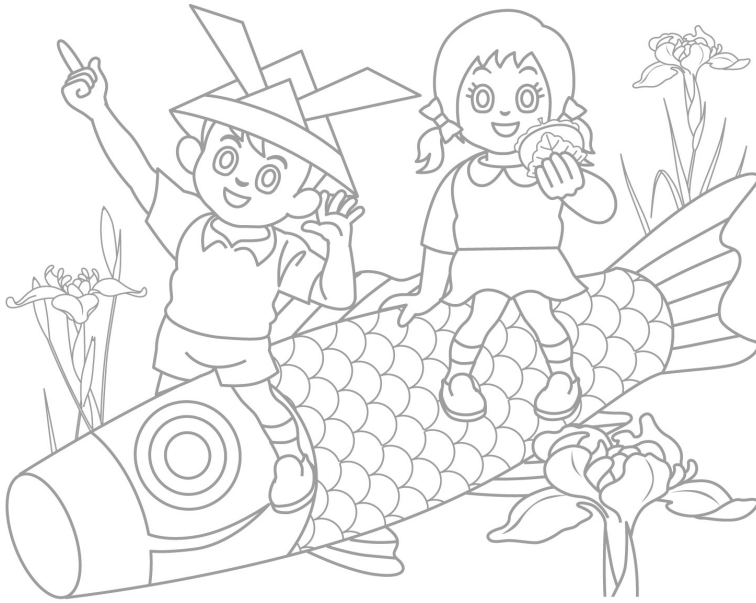


しよしや
書写のきほんを学ぼう

【第14回】 かん字の組み立て方(2) 左右②

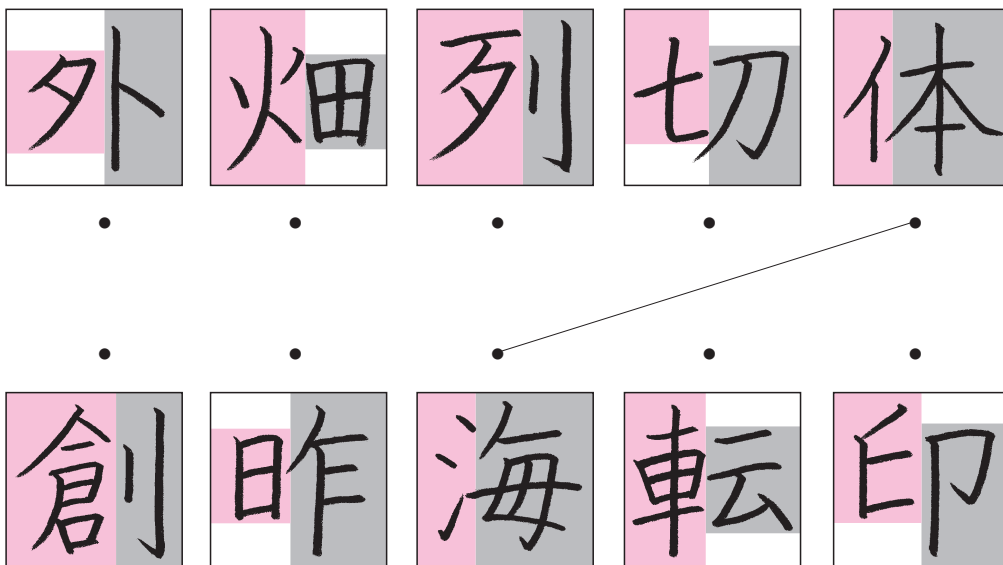


まな

千葉大学教授 樋口 咲子

今月のもくひょう

今月も、右と左の部分からできているかん字の組み立て方について学んでいくよ。へんとつくりの大きさはいつも同じではないよね。へんとつくりの大きさをいちいち気につけて、字形をととのえて書けるようにしよう。三つの部分からできているかん字の組み立て方のきまりも知ろう。



① へんとつくりの大きさはどうなっている？

へんとつくりの大きさのかんけいと同じものを線でむすびましょう。



へんの方がはばが広い



おなじはば



つくりの方がはばが広い



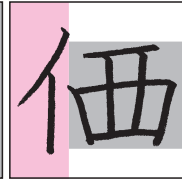
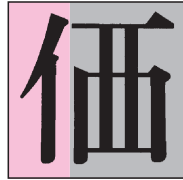
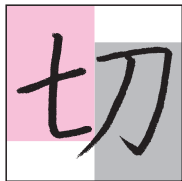
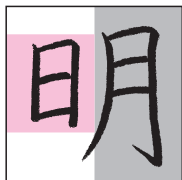
いつも同じはばではないんだね。

いんさつ文字は読むための文字だから、
書写で学習する字形とちがうね。



②

へんとつくりのはばは
どうなってる？



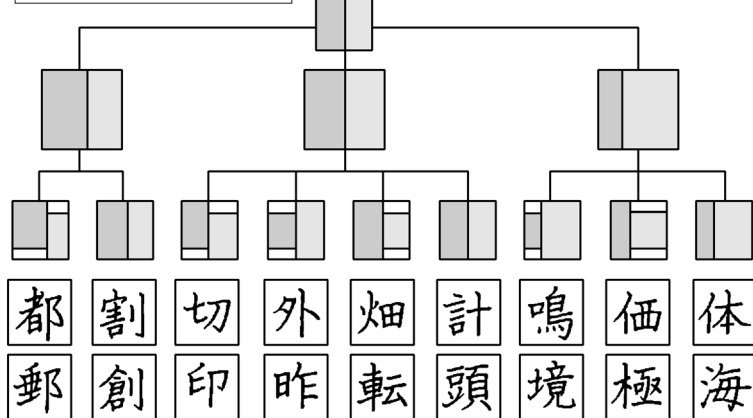
③

へんとつくりの大きさや
いちはどうなってる？

指導のワンポイント

左の図は、左右から成る文字の組み立て方のパターンを示したものです（細かく考えると、パターンはもっと増えるでしょう）。練習用ワークシートに、組み立て方のパターンを示しておく、効果的な練習ができます。

左右【偏・旁】のパターン



房より
*「明解書写教育」(全国大学書写書道教育学会編、萱原書)

④ かん字ゲーム

かん字交さ点をかんせいさせよう

	絵		板	
相	③	祖	①	場
	級		飯	
	持		明	
記	④	語	②	清
	待		時	

たてのどうろとよこのどうろには、それぞれ同じ「へん」または「つくり」をもつかん字がならんでいるよ。①から④にあてはまるかん字を書こう。

(※こたえは12ページ)

⑤ 三つの部分からできているかん字


三つの部分からできているかん字も、左右二つの部分からできているかん字と同じように、字形をほそ長くしたり、点画をきりつめたりします。

古 + 月 = 湖

街 + 亻 = 郷

職 + 亻 = 職

謝 + 木 = 樹



三つの部分の書きはじめのいちをかえるといいんだね。

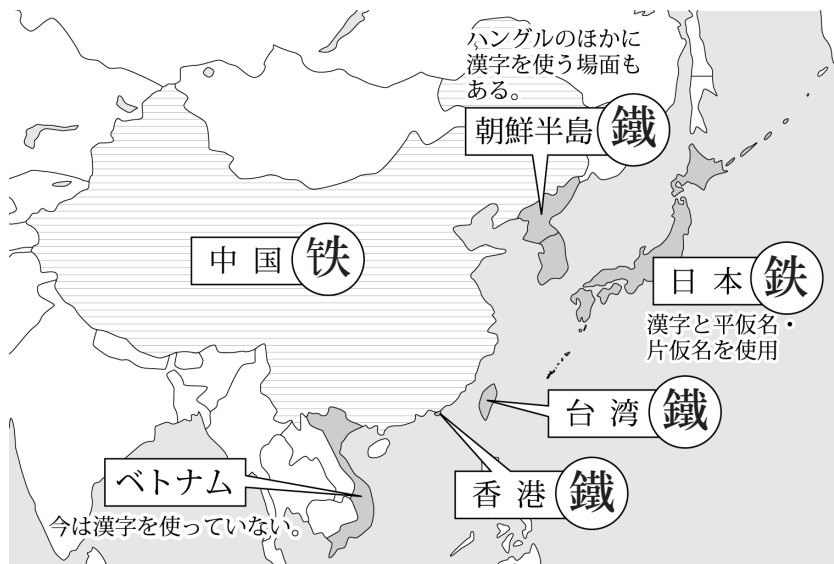
文字文化を知ろう

いろいろな形の漢字

漢字は中国で生まれました。中国は長い間、

東アジアの中心的な国でした。まわりの国々は、中国の進んだ政治のしくみや文化を取り入れて、自分たちの国を発展させようと考えていました。政治のしくみや文化を学ぶにあたり、中国の言葉を書くための漢字も伝わってきました。私たちがふだん使っている漢字は、もともとは中国語を書き表すための文字でした。こうして漢字が伝えられると、それぞれの国の言葉を書き表すために利用されるようになっていきます。それらの国々から成る漢字文化圏では、漢字が意味を表す文字であるため、中国の手助けがなくても、おたがいの交流を図ることができました。

中国のとなりにあるベトナムも漢字文化圏の国でした。中国の漢王朝、武帝の時代から約千年の間、ベトナムは中国が治めていました。そのため、公の文書は漢字で書かれていました。独立王朝となつてからは、字喃(チュノム)と呼ばれる固有の文字(漢字の音を借りたり、部分を組み合わせた形)も使われました。フランス植民地化後は、クオック・グーと呼ばれる、ローマ字と声調記号でベトナム語を書くことになり、漢字は使われなくなっていました。朝鮮半島では、長い間固有の文字を持たず、



「鉄」のいろいろな形

漢字を使っていました。朝鮮語を書くためのハングルは、十五世紀半ばに李氏朝鮮第四代王の世宗の命令で新しく作られた文字です。特定の人物が独創的な新しい文字を作って公用文字にする例は世界でも珍しいことです。なお、漢字は現在も限られた場面で使われています。朝鮮

の漢字は日本の旧字体にあたる書き方です。

ここで、旧字体について説明しましょう。日本では、漢字の読み書きをやさしくしてみんなが正しく書けるようにするために、昭和二十四年の当用漢字字体表の中で、新しい漢字の形の標準を決めました。そして、それまで使っていた漢字の形を旧字体と呼ぶようになりました。みなさんは、「学」や「読」の旧字体を見たことがありませんか。

学 讀

中国でも戦後、読み書きをしやすくするために、漢字の画数を少なくした新しい漢字を作りました。

飛 議

簡体字といえます。(飛) (議)

現在、日常的に漢字を使っている国は、中国・日本・台湾です。そのうち、中国で生まれた伝統的な書き方(繁体字。日本では旧字体にあたる)で書いているのは、台湾と、香港(中国にあります)です。どの国も、もともとは同じ漢字を使っていました。日本には新しい漢字、中国には簡体字ができたため、同じ漢字でも違う形になってしまったものがたくさんあります(もちろん、同じ形もあります)。次にあげる漢字は、上段が台湾で使っている繁体字(日本では旧字体)、中段が現在日本で使っている通用字体、下段が中国の簡体字です。

鐵 鉄 發 発